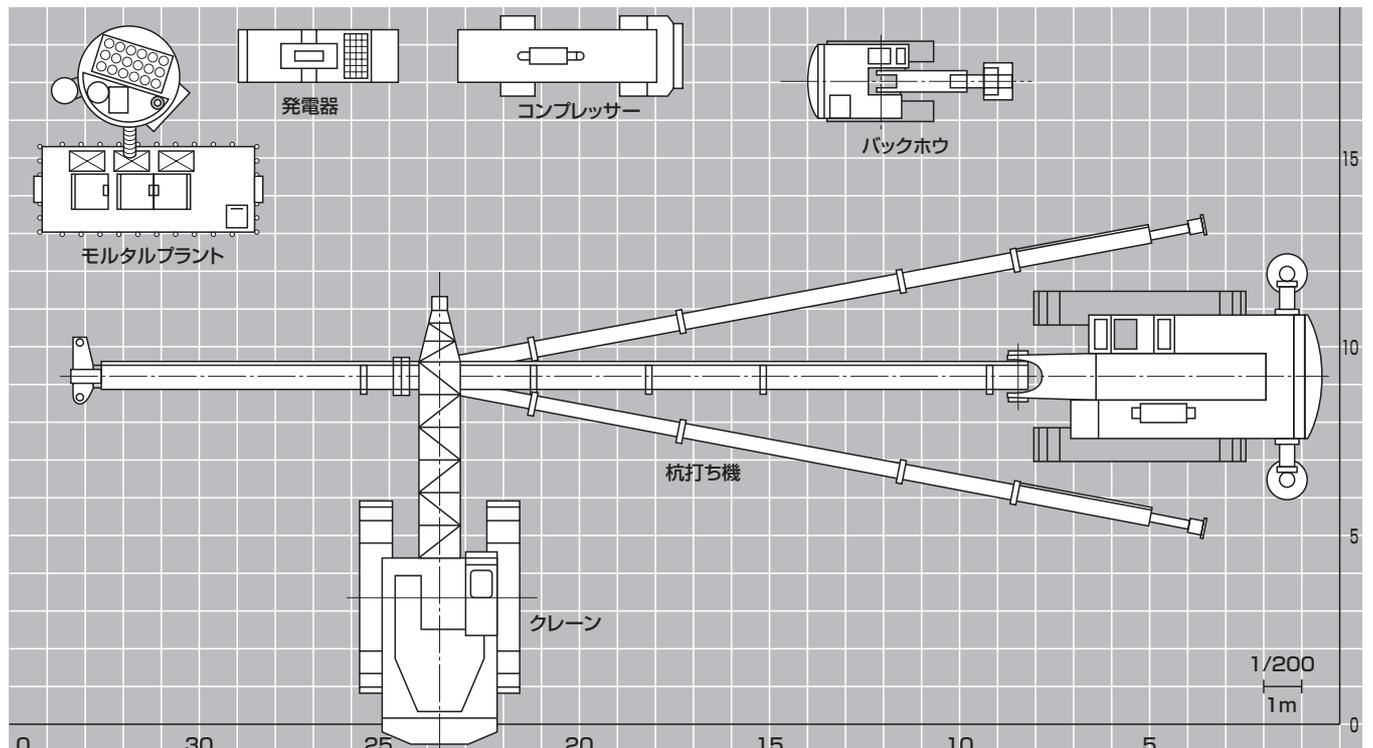


杭工事の標準作業ヤード

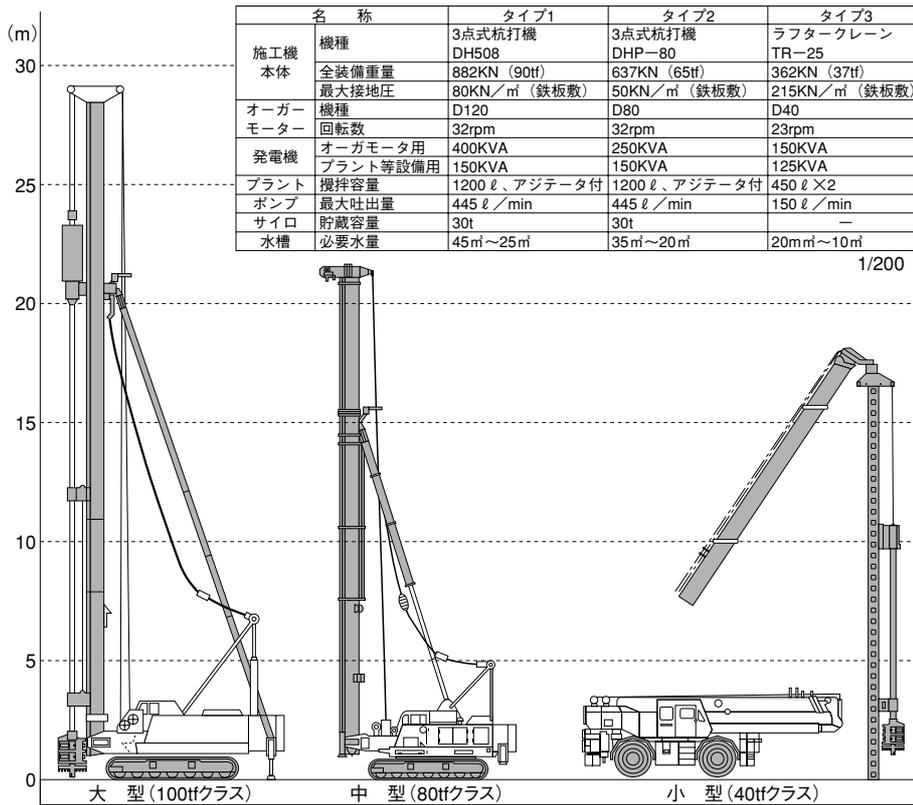
1. 施工機械の構成

現場作業範囲は杭打ち機を組み上げる長さ（リーダー長+本体部分）の確保と、発電機、プラント、水槽等の施工設備設置スペースおよび掘削土あるいは土砂の処理用スペースが必要となります。

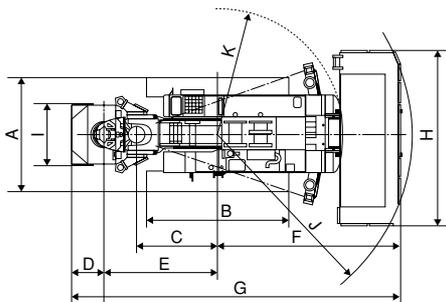
No.	仕様名称	プレボーリング系工法	中掘系工法
1	杭打ち機	クローラー型3点式杭打ち機、他	クローラー型3点式杭打ち機
2	オーガ駆動装置（容量）	先端径φ450まで…37 kw以上 先端径φ600まで…45 kw以上 先端径φ700以上…55 kw以上	45 kw～90 kw
3	掘削オーガ形状	特殊ロッド	スパイラルオーガ（オーガ径＝杭内径30～50mm）
4	ビット	機械式、または油圧式拡大ビット	拡大ビット （φ600以下は機械式、φ700以上は油圧式）
5	キャップ	特殊回転キャップ	専用中抜き特殊キャップ
6	プラント	グラウトミキサー グラウトポンプ	グラウトミキサー グラウトポンプ
7	排土処理バックホウ	0.3 m ³ ～0.7 m ³ 程度	0.3 m ³ ～0.7 m ³ 程度
8	電力設備	発電機（200 kw～300 kw）	発電機（200 kw～300 kw）
9	給水設備	水道（口径20 mm～30 mm程度）	水道（口径20 mm～30 mm程度）
10	補助クレーン（40～80t吊）	杭吊込み用（800φ12 m以上、7t 以上必要）	杭吊込み用、施工時
11	ヤットコ	特殊ロッド兼用	特殊くい一体型矢矧（吊りボルト型式）
12	杭沈設補助装置など	—————	コンプレッサー（掘削補助5 m ³ /min吐出程度） 排土ホッパー（土砂飛散防止、モンケン装備 の場合使用せず。）



2. 杭打ち機の概要

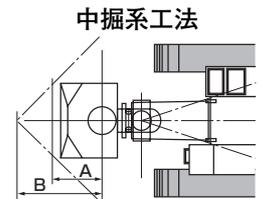


各部寸法表 (3点式)

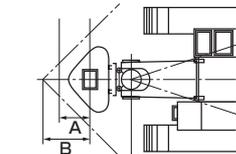


記号	型 式			
	DH508-105M	DH608-120M	DH558-110M	DH658-135M
A	4,380	4,500	4,400	4,600
B	5,520	5,760	5,520	5,760
C	3,000	3,290	3,000	3,290
D	1,500	1,500	1,500	1,500
E	4,200	4,535	4,220	4,550
F	6,010	6,160	7,010	7,110
G	11,710	12,195	12,730	13,160
H	5,500	5,500	6,790	6,790
I	2,200	2,200	2,200	2,200
J	6,600	6,730	7,758	7,500
K	4,800	4,950	4,940	5,040

既設部との離隔距離



プレボーリング系工法



	(mm)	
	A	B (コーナー部)
中掘系	1,500以上	2,800以上
プレボーリング系	900以上	1,500以上

